

第15回 日本社会福祉士学会 全国大会

☆三重でお会いしましょう!☆

6月1日(金)～2日(土) 三重県志摩市

来る2007年6月1日(金)～2日(土)の2日間、三重県志摩市にて開催される第15回日本社会福祉士学会全国大会『支援の新たな道くひと・まち・くらしを支える社会福祉士』の開催まで残す所あと僅かとなりました。

お仕事の都合で予定がまだ決まっていないみなさま、参加申し込み込みをためらっているみなさま、参加申し込みは実はまだ間に合います。今すぐの参加申し込みをお待ちしております。

「第15回全国大会開催要綱」同封の参加申込書にご記入の上、郵送またはファックスして頂くか、便利なインターネットからのオンラインお申込をご利用く

直前申込み受付中!

ださい。三重県社会福祉士会ホームページに今すぐアクセス願います。

全国の社会福祉士のみならず、ぜひお誘い合わせの上、お早めにお申し込み下さるようお願い致します。

社会福祉士の仲間との交流の場、また自己研鑽の機会として、明日の福祉が『見え』る『三重』全国大会にみなさまの参加を心からお待ちしております。

三重県でお会いしましょう。実行委員会スタッフ一同おもてなしの心でお待ちしています。

パールちゃんもみなさんに会える事をとて楽しみをしています。

第15回 全国大会は
三重県社会福祉士会ホームページで
オンラインお申込みができます。
<http://www.5.familie.ne.jp/~mie-csw>
大会テーマソング&PRビデオが早聞
できます。今すぐアクセスを!

三重大会 記念グッズ 販売します!

三重県は自然の豊かな地域で、風光明媚な景色や美味しい食材にも恵まれています。また、会場周辺の伊勢・志摩地方は、古くから「お伊勢さん」と親しまれ、

三重全国大会が開催される三重県志摩市へのアクセスは、近鉄電車のご利用が大変便利です。詳細な交通アクセスにつきましては開催要綱に掲載しましたアクセスマップをご覧ください。

歌って踊れるシンガーソングライターな社会福祉士からカメラマン気取りな社会福祉士まで、三重県多才?多彩:(笑)なメンバーによる渾身の、珠玉の作品集がここに完成しました。もちろん今回の三重大会限定の記念グッズとなっております。

三重県は自然の豊かな地域で、風光明媚な景色や美味しい食材にも恵まれています。また、会場周辺の伊勢・志摩地方は、古くから「お伊勢さん」と親しまれ、

「日本のおふるさと」とも言えるところですよ。養殖真珠の発祥の地としても有名です。

会場の阿児アリーナでは、そのような三重県の特産品の展示販売コーナーが設けられます。

実は、今回その中に混じって『三重県社会福祉士会』のブースが登場します。2007年全国大会テーマソング『六月の空に』を含むCDアルバムと四季折々の三重県の風景を収録した写真集&ポストカードなどの販売をさせて頂きま

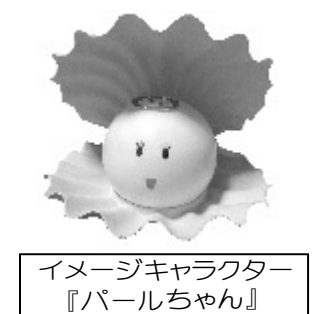
私たちが三重県社会福祉士会は、パールちゃんに負けない笑顔で、輝きを胸に秘め、全国の社会福祉士のみならず、全国の社会福祉士を歓迎します。すばらしい『三重』を十分楽しんでください。

とても忙しい毎日をご過ごされている全国の社会福祉士みなさん、三重ではゆつくりのんびり過ごしたいらしてください。お待ちしております!

全国大会瓦版 三重県版

三重県社会福祉士会事務局
 発行：広報委員会
 〒514-0003
 三重県津市桜橋2丁目131
 三重県社会福祉協議会内
 TEL 059-227-5145
 Fax 059-227-6618

第5号



来て見てこうてなあく。(買ってね)

三重大会イメージキャラクターの『パールちゃん』は、三重県の特産品「真珠」から生まれました。パールちゃんは、「4つのP」であるPure(純粋、純潔)、Peer(仲間)、Peace(平和、安心)、Pride(誇り)の輝きを持っています。素敵な笑顔がトレードマークです。

三重県情報

みえちやう

三重県

ちよつとちよつと

紀伊半島の東部に位置する三重県。古代から歴史に登場しますが、超有名になることが少なかったようです・・・

ちよつと地味な三重県のちよつと雑学を紹介しましょう。

その5 三重県出身の有名々

斉藤十朗(政治家)、坂口力(政治家)、和田義彦(画家)、榊莫山(書家)、ドン小西(ファッションデザイナー)、江戸川乱歩(作家)、小島剛夕(漫画家)、市川崑(映画監督)、小津安二郎(映画監督)、高畑勲(映画監督)、松尾芭蕉(俳人)、佐々木信綱(歌人)、渡瀬マキ(歌手)、あべ静江(歌手)、鳥羽一郎(歌手)、山川豊(歌手)、

美味しいね

三重県⑤

はまぐりど伊勢えび

おめでたい席に欠かせないはまぐりと伊勢えび。どちらも三重県を代表する水産物です。全国大会も間近。今回はめでたい味覚を紹介しましょう。

「その手は桑名の焼きはまぐり」という言葉があるほど、桑名のはまぐりは江戸時代から全国に知られた名物でした。

光沢のある美しい殻は、大きいものでは8cmに達します。実は大きくて柔らかく、

口に含むとほのかな甘みと独特の風味が広がります。その美味しさは「浜の栗」と称され、吸い物は桃の節句や結婚式に用いられるおめでたい味覚です。

伊勢えびはその見た目の豪華さ、素晴らしい味、まさに食卓の王者。

おめでたい席には欠かせないものです。刺身は透き通ったピンク色で、甘く舌の上でとろけるよう。

煮ても焼いても美味しい、まさに「ごちそう」です。

実は伊勢えび自身もちよつとしたグルメ。カニや、エビ、ウニを食べているのだそうです。おいしいものうなづけます。

三重県は海の幸の宝庫です。はまぐりや伊勢えびの他にも、美味く新鮮な海の

幸はたくさんあります。三重県で堪能してください。



いいもの

みいつけた

第5回 液晶パネル

『液晶はシャープ。シャープは液晶。』で知られる、大手家電メーカーのシャープ。

三重県亀山市には、液晶テレビを製造するシャープの大工場があります。亀山工場で製造された液

晶テレビは、関西地方や東海地方をはじめ全国に出荷されています。

亀山工場で製造されたということは、純国産の液晶テレビという事になります。

シャープの中でも亀山工場は人気があり、大手家電量販店では亀山工場製と張り紙までして商品を購入しています。

『世界の亀山モデル』三重で製造される自慢の逸品です。(シャープ亀山工場へ)



三重のうらやみ

みたいとこ

そのち

世界遺産熊野古道の巻

古代の貴族の多くは都から熊野へ旅をしました。また古代から鎮座する伊

勢神宮も重要な所でした。都や伊勢と熊野三社を結ぶ街道が、当時から整備されていました。

険しい紀伊山地の山々を越える道は、道路や鉄道が整備されていなかった時代はさぞや大変な旅だったことでしょう。

三重県では、南部の東紀州地域の伊勢と熊野速玉大

社を結ぶ『伊勢路』が世界文化遺産として登録されています。多くの街道にはかつて整備された石畳が残っています。

この地域の熊野古道は美しいヒノキの森と大きなシダがうつそうと生い茂る、

日本有数の多雨地域らしい独特の風景です。

また、ところどころでは海や紀伊の山々の美しい景色を眺めることもできます。かつては遠く富士山が見えることもできたとか。

古代のロマンが残る、熊野古道。足を運んでみてはいかがですか？



(熊野古道 馬越峠↓)